

令和8年度予算見積調書

課室名：青少年課
担当名：健全育成支援担当
内線：5858

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P45	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	子供のための安全・安心な環境づくり事業費		
事業期間	令和6年度～ 令和8年度	根拠法	埼玉県青少年健全育成条例 令 ターネットを利用する環境の整備等に関する法律	青少年が安全に安心してイン	針路分野施策	0502	未来を創る子供たちの育成 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsゴール	4, 16 SDGsターゲット 4-7, 16-2	
1 事業概要	<p>こどもたちのICT利用が当たり前の時代となったが、インターネットトラブルは依然として多発している。</p> <p>そこで、こどもたちがデジタル社会で安全に情報やICTを活用し、保護者がその適切な利用方法を理解して家庭で見守れるようにするために、小中学校等で、ネットアドバイザーによる啓発講座を開催する。</p> <p>ネットアドバイザーによる啓発活動 2,880千円</p>			5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ネットアドバイザーによる啓発活動 2,880千円</p> <p>デジタル社会に生きるこどもたちがリスクに対処して「ネットを利活用」し、保護者が適切に見守ることができるよう、ネットアドバイザーを講師として、デジタル・シティズンシップを取り入れた講座資料を活用した啓発講座を行う。</p> <p>より多くの保護者が啓発の機会を得ることが出来るように、引き続きデジタルを活用したオンライン講座や、オンデマンド配信、関係機関との連携を進める。</p> <p>また、効果的な啓発を行うため、講師の資質向上のための研修会を拡充する。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画	<p>ア デジタル・シティズンシップを取り入れた「こども安全見守り講座」の実施</p> <p>イ ネットアドバイザーの研修の実施(スキルアップ研修会・地域別勉強会)</p> <p>ウ 講座のオンデマンド配信</p> <p>エ 関係機関との情報共有による連携</p>					
3 地方財政措置の状況 なし				(3) 事業効果	<p>こども安全見守り講座開催数・受講者数</p> <p>令和4年度 開催数：197回 受講者数：36,386人(保護者等 8,947人 児童・生徒27,439人)</p> <p>令和5年度 開催数：220回 受講者数：37,627人(保護者等 10,356人 児童・生徒27,271人)</p> <p>令和6年度 開催数：193回 受講者数：33,161人(保護者等 8,702人 児童・生徒24,459人)</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 こども安全見守り講座の実施 280回</p> <p>【成果指標(アウトカム)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭内ルールを決めている小6児童の割合：85.0% ・自分の個人情報をSNSに掲載している小6児童の割合：5.0% ・インターネット使用における依存傾向の状況にあてはまるものなしと回答した小6児童の割合：46.0% 					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人＝8,550千円										

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	2,880							2,880	△85
前年額	2,965							2,965	

事業内訳書

事業名	こどもデジタル・シティズンシップ推進事業		
単位事業名	ネットアドバイザーによる啓発活動	予算額	2,880千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,880	△85	
合計	2,880	△85	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,840	0	ネットアドバイザー謝金 研修会、勉強会講師謝金
旅費	96	0	講座現地確認等
需用費	235	△54	研修会、勉強会消耗品 こども安全見守り講座資料印刷代
役務費	489	△31	こども安全見守り講座資料の送付 研修会講師謝金 ネットアドバイザー保険料
使用料及び賃借料	220	0	研修会、勉強会会場使用料

単位事業名	ネットアドバイザーによる啓発活動	予算額	2,880千円
-------	------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	2,880	△85	